

# TO NEWS

life with sTone  
～ 石の温もりを、暮らしの中に ～

皆様こんにちは!

もうい〜くつ寝〜ると♪ 早いもので2018年もそろそろ終わろうとしております。皆様にとって今年はどういう一年だったでしょうか。TO NEWSも一年間皆様に数々の情報をお伝えさせて頂きました。来年も更なるお役立て情報を皆様にお届けしたいと思っております。それでは今年最後も盛りだくさんの内容にてご案内させて頂きます。

## TOPIC 1

業界初!

AKEMI®

## AKEMIカラーマッチングシステム

現在、欧米を中心に世界中に広がりを見せております人工大理石を用いたキッチンカウンター。このキッチンカウンターのシームレス加工のために、AKEMI®社(ドイツ)が開発したのが「AKEMIカラーマッチングシステム」です。

「AKEMIカラーマッチングシステム」は、クォーツストーン(86社)、高硬度人工大理石(48社)、セラミック(24社)など世界各国の主要メーカーが取り扱う商材に最適な色を選択できる画期的なカラーテーブル(カラーチャート)です。

もうカウンタートップでのシームレス加工の着色で悩むことはありません。「AKEMIカラーマッチングシステム」をご利用頂く事で、最適な色を選択する事が可能となり美しい仕上がりを実現できます。

さらにAKEMIカラーマッチングシステム最大の特徴は製品全てが「FOOD SAFE」を認証済み!つまりは食品を扱う場所において



も有害でない安全な接着剤をご使用いただけるという事です。

これらすべてを備えているのはこの「AKEMIカラーマッチングシステム」だけです。作業性の向上、ブランド力の向上にこの画期的なシステムをぜひ一度お試しください。

「AKEMI カラーマッチングシステム」は、AKEMI社のWEBサイト(<https://akemi.de/en/>)で確認出来ます。また、AKEMIアプリ(注1)をダウンロードすると、スマホで最適な色を確認することが出来ます。

### 「AKEMI PLATINUM (プラチナム)」

主剤と硬化剤を適正量混合する2液混合型タイプで天然石や人造石の接着・充填に適しています。グラスファイバーによる石スラブの接着にも使用が可能です。速硬化性があり、硬化後に研磨することで十分な光沢を得ることができます。無色透明な液体タイプと淡い乳白色のペーストタイプの2種類です。



### 「AKEMI SPECTRUM (スペクトラム)」

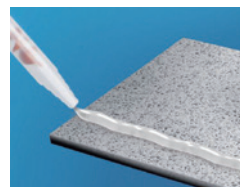
プラチナム専用の着色剤です。50色を揃えているためAKEMIカラーマッチングシステムによるカラーチャート表で簡単にカラーリングが出来ます。素材の色に完全に対応しているためシームレス加工や補修を可能とします。着色剤の添加量により微妙な色の濃淡を出すことが出来るため、様々な石種のカラーリングに対応することができます。



### 「AKEMI COLOR BOND (カラーボンド)」

高耐久な接着力を有し非常に早い表面乾燥性と加工性を持ち合わせています。予め着色された2成分を専用ガンで施工することで、攪拌・着色の手間が不要となり作業性の向上と安定した製品の仕上がりを実現することができます。

スペクトラム同様にAKEMIカラーマッチングシステムのカラーチャート表で簡単に素材に適合した色を選択することが出来、シームレス加工を可能とします。硬化後に研磨することで簡単に光沢が得られるので、留め加工のC面、R面での加工に最適な商品です。



#### 注1: AKEMIアプリとは・・・



数千種類の天然石・石英複合材や異なる色や構造の固体表面とセラミックスを正確に色合わせ出来るように割り当てることが出来ます。これにより手作業による調整で失われる時間を大幅に節約できます。

このアプリはGoogle PlayとApp Storeからダウンロードできます。

Colour Chart App



iPhone用



Android用

## TOPIC 2

# Japan Home & Building Show 2018 出展報告

11月20日～22日 東京国際展示場にてJapan Home & Building Show 2018が開催され出展いたしました。

建築関連はもとより全国から多数の方が来場され、同時開催の展示会と併せて来場者11万人と盛況な展示会でした。特に今回は海外からも多くの方が来場されており熱心に説明を聞かれておられました。中国の方に話を聞くと政府からの指示により建築においての施工方法や新技術を研究するようにとのことで勉強に来たとのことでした。

今回、TOUEIとしては不陸調整の「MLTシステム」や防滑対策商品「アンチスリップミックス」、また初お披露目となる「AKEMI カラーマッチングシステム」をメインに展示し、多くの方にブースへ足を運んで頂き実演・説明を始め、商品に関する様々なご質問もお受けいたしました。ご来場頂きました方にはこの場を借りて改めて御礼申し上げます。

当然のことながら「MLTシステム」「アンチスリップミックス」といった商品に関しては大きな反響をいただき、導入の実例も増えていることから展示会でも来場者の方の一番の興味となりましたが、これらの主要展示物に負けず劣らず好評でしたのが「ラクッション」(TO.NEWS 今号TOPIC.4 今月のおすすめ商品を参照)でした。立ち止まられた方全員がラクッションの上に立ち「これは楽だ!」「価格は?」「すぐ欲しい!」と思わぬ大反響でした。当然出展商品の一つとしておりますが、展示会中は長時間立ちっぱなしということもあり、足・腰への負担は相当なため、展示会での必需品として必ず持参しておりましたところでの反響ですからちょっと驚きでした。



## TOPIC 3



## へえ～、そうだったの?

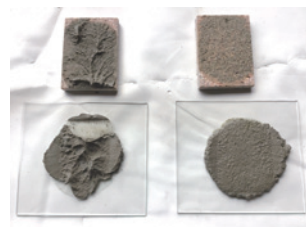
## 検証シリーズ

今回の検証シリーズは「フジラック レベルボンド」は追随性があるためクリップ工法に適しているとの事ですが実際にどこまで違うのか?との疑問からモルタルとレベルボンドを比べてみました。

今回の検証実験は、不陸調整施工システム専用の「レベルボンド」や従来の施工に使われている「モルタル」について、接着剤の追随性がどのように違うのかを検証しました。

- ①それぞれにモルタルとレベルボンドをガラス板と石材で挟み込みます。
- ②十分に圧着したのちに、ガラス板から石をはがします。
- ③モルタル(画像右側)の場合は石との接着面は平面できれいな状態です。
- ④レベルボンド(画像左側)の場合、石との接着面はレベルボンドが石側、ガラス側ともに伸びている状態が確認できます。

このことからレベルボンドの石材への追随性が十分にあることが窺えます。よってMLT工法(クリップ工法)においては石を抑える圧着工法ではなく、引き上げる工法のためレベルボンドのような追随性のあるボンドが適しているということです。

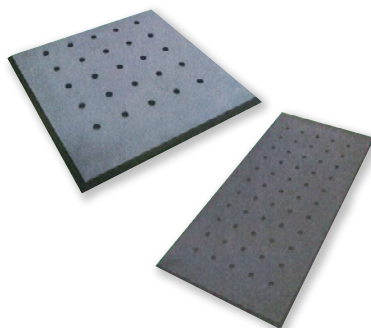


## TOPIC 4

# 今月のおすすめ商品

## 立ち仕事のお助けに「ラクッション」

長時間の立ち作業や、床がコンクリートや鉄板などの硬い場合など足はおろか腰や背中にも疲れや痛みが生じることがありませんか? 立ち仕事をしているときの足には「体重×時間」の衝撃を受けています。またコンクリートの床では冬場など下からの冷気もつらいものです。そのようなお悩みにお勧めするのが足部への負担を軽減するマット「ラクッション」です。滑りにくいエンボス加工を施し水・油にも強くあらゆる現場でご利用いただけます。また汚れても水洗いが可能なためお手入れも楽らく。サイズも大・小・の2サイズをご用意しておりますのでご利用場所に応じてご利用ください。



# 藤栄株式会社

大阪本社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25  
 東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト  
<http://touei.ne.jp>



フェイスブック  
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jp へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。(右側のQRコードで、上記のメールが開きます)

